

令和2年度 第一学期 始業式 4／6

おはようございます。久し振りの登校です。皆さんのがウキウキ、ワクワクしていることが伝わってきます。今日から皆さんは、学年が一つずつ上がって、新しい1年が始まりました。新しいお友だち、新しい先生、新しい教室、そして「新しい自分」との出会いの日です。

校長先生も新しくなりました。名前は、稻垣達也といいます。今朝、校門で、たくさんの元気な挨拶と笑顔に出会えて、本当にうれしく思います。



さて、今日は、学校で一番大切なことは何か、考えてみましょう。一番大切なこと、よくお勉強すること、お友だちに優しくすること、たくさん遊ぶこと、自分からお手伝いをすること、どれもとても大切にしてほしいことです。

でも、一番大切なのは、これ です。「い」「の」「ち」です。みなさんは、命をいくつ持っていますか。一つです。命は、一人につき、かけがえのないものです。

ですから、命は、全力で守らなければなりません。交通安全など、繰り返し学んできたと思います。信号が に変わってもアイコンタクトをしてから渡り始めることや、自転車のヘルメットなど、特に大切です。

そして、今、重要なのは、これ から身を守ることですね。新型コロナウイルスの感染を防ぐためには、石鹼を使って手を洗うことが効果的です。その上で、明日から、引き続き休校になります。命を守るためです。感染を広げないためのお休みですので、家庭での過ごし方がとても大切です。

今日は最後に、みなさんが、これからも元気に過ごすことを願って、掛け声をかけたいと思います。

昭島市の臼井伸介市長さんが「あきしまあ、大好きい！」とコールして、私たちにエネルギーを与えて下さっています。

みなさんは、昭島市のこと、富士見丘小学校のことが大好きですか？ 校長先生のことは初めてなので分かりませんね。でも、校長先生と言えば、「絶好調～！」です。

「昭島あ、大好きい！」「富士見丘小、大好きい！」「校長先生、絶好調～！」 1年間、一緒に楽しい学校にしましょう。